

### 第三章 7-3 笠井地区の発展に尽くした人々の写真

後列 左から取締役 小杉藤一郎。取締役 竹山謙三。監査役 鈴木新次郎。社員 鈴木格太郎。社員 外味 謙。

前列 左から社員 河合重次郎。支配人 佐藤仲司。監査役 斎藤新三郎。取締役 4代目山下吉十。取締役 榎木孫三郎。

明治 31 年 1 月 株式会社笠井銀行



前列 左より掛川支店支配人代理 原田九郎左工門。本店支配人 内山茂蔵。監査役 榛葉藤兵衛。監査役 4代目山下吉十。  
監査役 内田正。頭取 竹山謙三。取締役 馬淵金吾。取締役兼支配人 高林泰虎。掛川支店主任取締役 鈴木眞七郎。  
笠井支店支配人 佐藤仲司。笠井支店支配人代理 田中文太郎。中段上段は店員全員。

明治42年7月18日

資産銀行

和田支店

掛川支店

笠井支店

大正9年6月

遠州銀行笠井支店となり

資産銀行の建物は廃止された

八木橋周助が購入した。



上段 右から監事 小栗庄太郎。監事 小栗庄平。監事 大木久市郎。理事 金田栄一。理事 榎吉 純。理事 榎吉礼三。

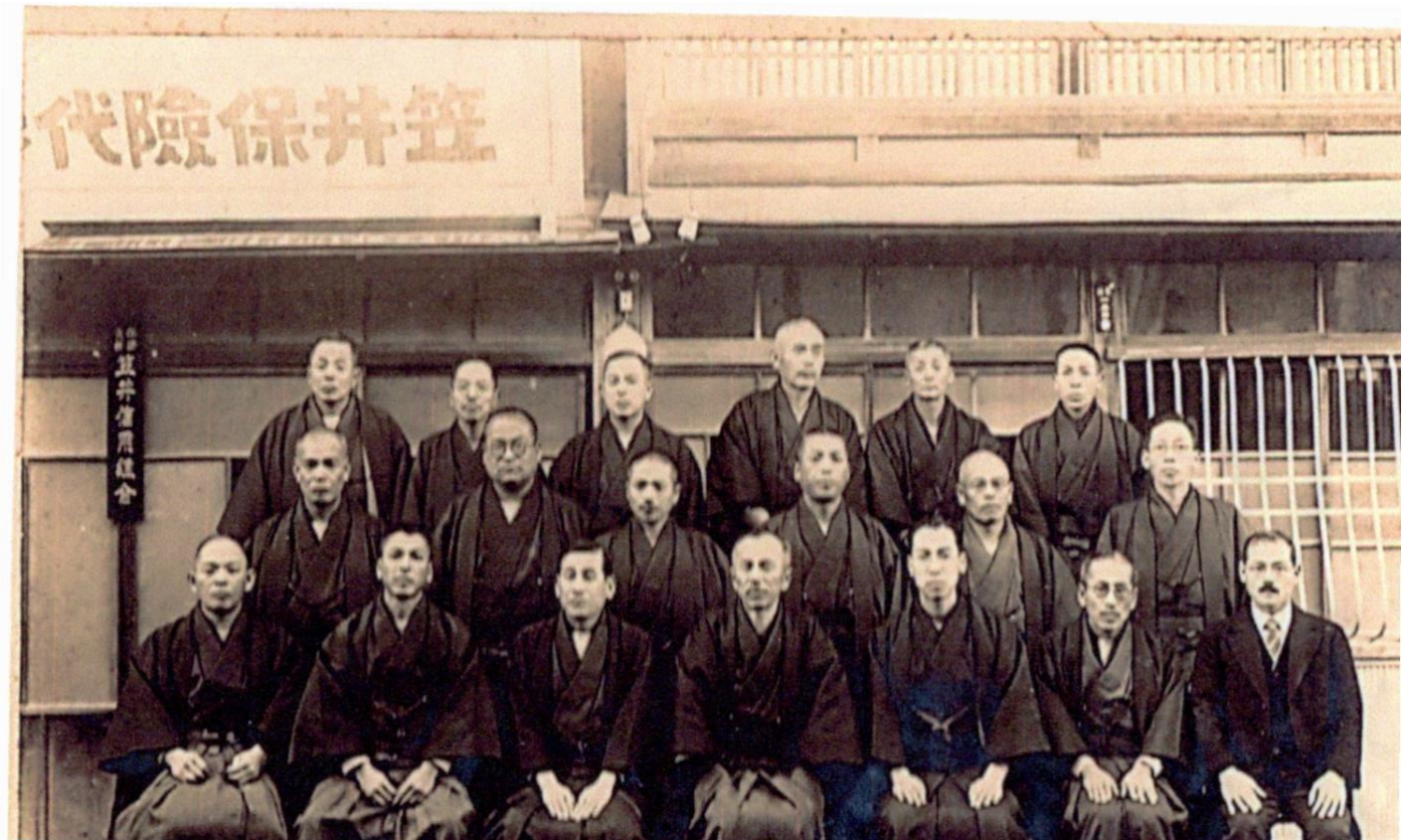
中段 右から理事 田村毅一。監事 長谷川壽雄。理事 大木新一。理事 川島光次郎。監事 鈴木政平。

前列 右から監事 鈴木良一郎。監事 大橋長吉。組合長 五代目山下吉十。顧問 中安清雄。専務理事 杉山清太郎。理事 名倉徳太郎。

監事 大木清作。

昭和9年1月22日

笠井信用金庫（笠井保険代理店）



昭和 17 年 大東亜記念館

右より発起人 高林健一郎。棟梁 高林清太郎。発起人 金田栄一。建設委員長 五代目山下吉十。

校長 佐藤哲。発起人 竹山栄司。発起人 高井章



前列右より 玉木近太郎。加藤清。古木五郎。石井彦太郎。金田栄一。校長 佐藤哲。町長 中安清雄。建設委員長 山下吉十。

大木新一。棟梁 高林清太郎。大木清作。榎吉良三。

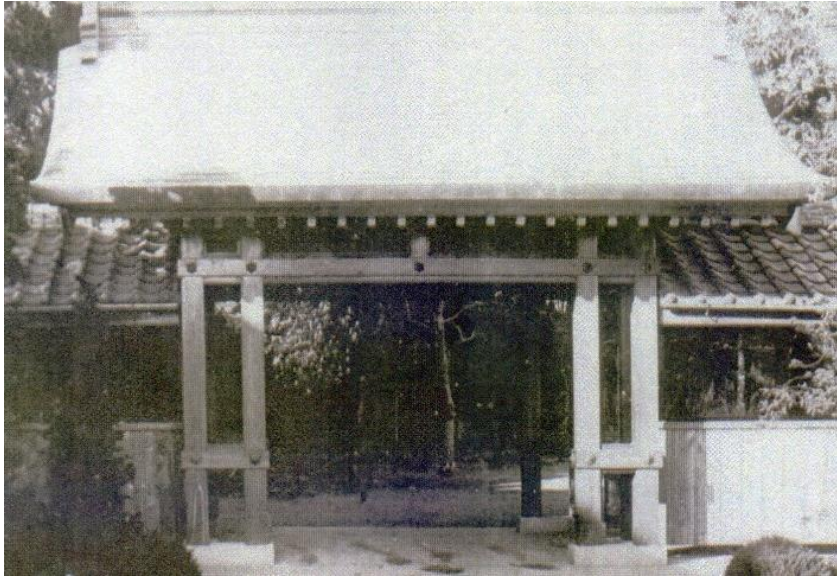
後列右より 松下喜蔵。寺田保平。竹山文太郎。八木橋周助。高林健一郎。高井章。田中萬平。竹山栄司。

大東亜記念館落成

周防和 17 年

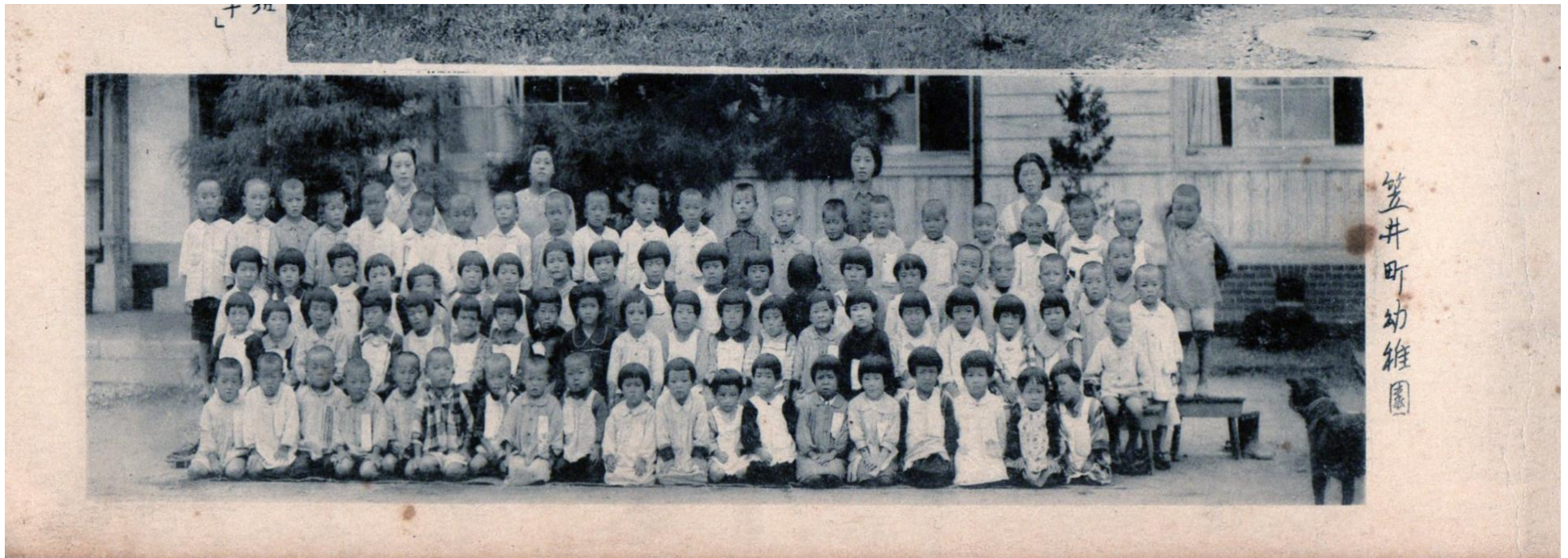


昭和11年3月笠井尋常高等小学校正門を建立。町内の寄付金で立てる。昭和29年奉拝門は福来寺に移設した。



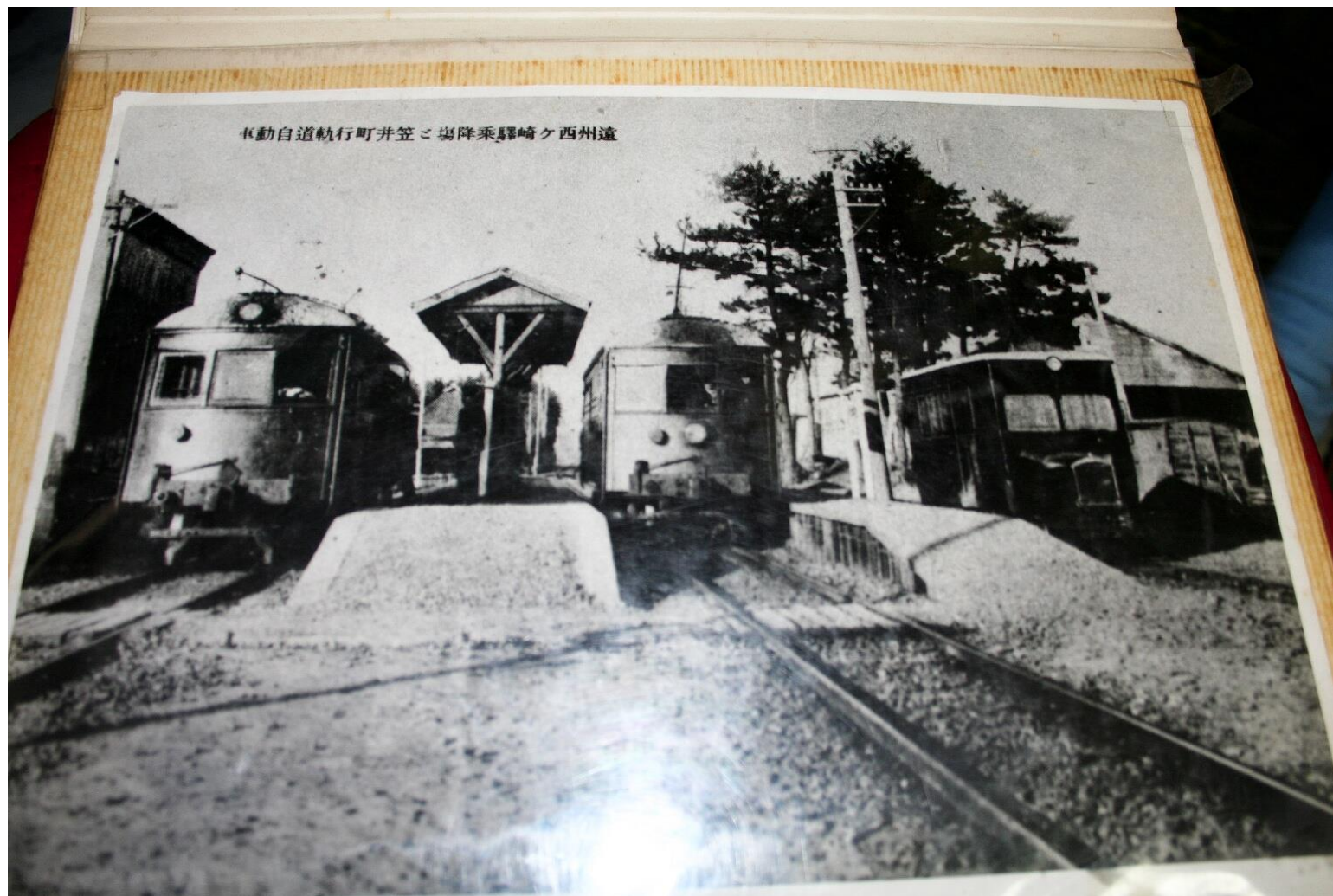
笠井町立笠井幼稚園 大正 14 年 4 月 8 日。木俣五三郎が私費で建設した。園長は木俣なみ（五三郎の妻）

戦時中の幼稚園生、貧しかったが元気だった。



大正3年4月 西ヶ崎～笠井、軽便開通。笠井女学校の生徒が通学に使用。

高柳氷屋の位置が、反転場だった。





昭和3年 浜松笠井間乗合自動車のりば 八木橋周助 32歳

大正12年（1923）八木橋周助 27歳のとき8人乗りバスを笠井～浜松の運行を開始した。



笠井の市の混雑の風景

栄堂菓子店、バス乗り場、川島屋

福来寺の観音堂。大正12年の寄附単石碑がある。  
昭和の戦前の風景



明治二十三年  
観音堂寄付金石碑

